



いずみ市民大学まちづくり学部受講生が製作した「心すごろく」で、「楽しみながら和泉市を学ぶ」を体験。

特集 人との出会いがまちづくりに

Contents

特集	2	相談あんない	13
平成のいずみを振り返る	6	IZUMI navi	14
トピックス	8	ホットいずみ	28
ひゅーまんらいふ	10	子育てスマイル情報	30
和泉市久保惣記念美術館	11	自治体広報アプリ「マチイロ」	
市史だより	12	LINE@はじめます	32

和泉市役所 (代表)
☎ 41・1551 FAX 45・9352

病気やケガで迷ったときは…
救急安心センターおおさか
☎ # 7119 (24時間対応)
☎ 06・6582・7119

防災などの行政情報を配信
いずみメール



医療機関の案内は…
消防本部 ☎ 41・0119

事件・事故などが起きたときは…
和泉警察署 ☎ 46・1234

火災などの災害テレホン案内は…
☎ 0180・99・7099





(株) タイショーテクノ
岡室 養子

ゼロからのスタート
努力から生まれたオンリーワン

INTERVIEW

主婦から一転、業界未経験の女性が29歳で社長へ

学生：未経験の主婦が男性社会といわれる技術の世界に入ってどんな苦労をしましたか？

岡室：当時は何から何まで素人でした。学会等で学術的な基礎をさっさと正確に学びながら、製造現場で技術を体に叩き込むことを積極的に行いました。人の意見にはまず耳を傾け、失敗してもあきらめずにやり続けることで様々な技術ノウハウを身に付けることができましたが、完全な男性社会であったため、なかなか認めてもらうのが難しかったことを思い出します。

学生：少しずつ周りに変化が？

岡室：自分に厳しく真剣に取り組んでいると、それが信用・信頼となり、人とのよいつながりもでき、次第に仕事にも繋がっていきました。

学生：きっと岡室さんの信念が流れを変えたんですね。若い頃に会社経営は本当に難しいことだと想像しますが、経営当初から大切にしていることを教えてください。

岡室：全てに対して誠実であること。タイショーテクノで働いてよかったと思ってもらえる会社、周りから必要とされる会社を作ること。「誠意と知恵で信頼を得る」ことを大切にしています。

学生：働いてよかったと思える会社に勤めたいです。どんな人材育成をされているんですか？

岡室：社員が長く楽しく働ける環境づくりをしています。和して厳しくをモットーとし、一専多能型の人材育成に努めています。

お客さまにいつまでも必要とされる企業に

学生：今後どのような会社づくりをめざしていきますか？

岡室：AIやIoTと匠の技術を上手く融合させ、より高度なモノづくりができる会社をめざし、今後も積極的な技術開発に取り組むつもりです。活気ある職場が社員のやりがいを生み、お客様や地域社会からいつまでも必要とされる会社へと繋がると確信しています。

学生：これから女性社長になろうと思っている人へひとことお願いします。

岡室：人の意見に耳を傾け、まじめに努力し続けることで周りが受け入れてくれると信じています。「女性」をあまり意識しないで自然体でやっていくことが大切だと思います。

取材を終えて・・・



岡室さんは、最初和やかな表情でしたが、仕事の話になると、目つきが変わり、熱い思いがひしひしと伝わってきたことが印象的でした。人とのつながりを大切にしてきたことで現在があると聞き、私たちが死闘していきたいと思いました。また、今まであまり知ることのなかった分野に触れることができ、貴重な経験になりました。

和泉フロントランナー

vol. 2

桃山学院大学では「経営実践」を学ぶために様々な活動をし、その一環として和泉市在住の優れた才能を紹介する「和泉フロントランナー」を企画し、市はその内容を広報いずみへ掲載することとしました。今回は、女性の社会への進出がまた乏しかった時代に、技術屋という男性が主役の世界で、女性社長として奮闘してきた女性技術屋、株式会社タイショーテクノの岡室養子代表取締役を紹介いたします。

PROFILE



岡室 養子 おかむろ ようこ

1951年1月1日生まれ

大阪府堺市生まれ 和泉市在住
(株) タイショーテクノ代表取締役
29歳の時に父が創業した会社を立て直すため主婦から男性社会である技術の世界に飛び込み、独自の精密冷間鍛造技術を構築してきた。趣味のブローアレンジメントや読書を通じて感性を磨く。地域貢献活動にも積極的に参加。

精密冷間鍛造

鍛造はプレス等で金属に圧力を加えることで強度を高め成型する技術。冷間鍛造は通常の鍛造と比べ、精度や強度は増すが、常温加工するため高い技術が必要となる。また、高い寸法精度で鍛造品を安定して仕上げられる技術を精密鍛造と言う。